

平成29年5月11日
港湾局産業港湾課
海事局外航課
海事局検査測度課

我が国のイニシアティブで、港湾・海事分野の 域内連結性強化に向けた取組みを推進していくことを確認

～第44回APEC交通ワーキンググループ 港湾・海事専門家会合の開催結果(報告)～

4月25日(火)～28日(金)にわたり、台湾・台北で開催された第44回APEC交通ワーキンググループに合わせ、港湾・海事専門家会合(以下、MEG会合)が開催されました。同会合では、議長国である日本のイニシアティブの下、参加国・地域(以下、エコノミー)から、情報共有が図られ、今後の課題について、議論がされました。

日本からは、クルーズ振興の促進を紹介するとともに、APECファンドを活用する新規事業として申請中の危険物及びコンテナの海上輸送における事故防止を目的としたワークショップ/セミナー開催事業について説明しました。

また、APEC域内におけるコンテナターミナルの開放性・公平性の確保の重要性について認識を共有化しました。

今後も、MEG会合において、国際海運動向の課題を整理し、各エコノミーの港湾・海事関係の政策に貢献して参ります。

(APEC交通ワーキンググループ 港湾・海事専門家会合とは)

APEC交通ワーキンググループは、域内の運輸交通の自由化・効率化を進め、安全で保安性の高い交通の実現を目的として、活動を行っています。2005年に同ワーキンググループ内に設立された港湾・海事専門家会合(以下、MEG会合)は、設立以来、我が国が議長国(現議長:北海道大学安部教授)及び事務局を務めており、年2回の会合開催を通じて、域内の連結性強化・クルーズ振興の促進、港湾・海事分野での環境負荷軽減策、キャパシティビルディング(能力開発)の取り組み等を推進しています。

なお、会合の開催概要については別紙の通りです。

【問い合わせ先】

・(港湾関係) 港湾局産業港湾課 首席国際調整官 池町、係長 野上 (内線: 46468)

TEL: 03-5253-8679 (直通) FAX: 03-5253-1651

・(海事関係全般) 海事局外航課 外航海運事業調整官 古田 (内線: 43354)

TEL: 03-5253-8618 (直通) FAX: 03-5253-1645

・(海事関係(危険物輸送)) 海事局検査測度課危険物輸送対策室 橋本 (内線: 44176)

TEL: 03-5253-8639 (直通) FAX: 03-5253-1644

第44回APEC交通ワーキング MEG会合 開催概要

(1) 日程：平成29年4月25日(火)～4月28日(金)

(2) 会場：台湾・台北 台北国際会議場

(3) 出席者：14の国・地域*等から合計33名が参加。

*参加国・地域：カナダ、中国、中国香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、パプアニューギニア、フィリピン、ロシア、シンガポール、チャイニーズ・タイペイ、タイ、アメリカ、ベトナム

(日本側出席者)

北海道大学北極域研究センター 安部教授(議長)

港湾局産業港湾課 池町首席国際調整官

海事局検査測度課 緑川危険物輸送対策室長 等

(4) 主な成果

環境負荷軽減や海上交通の安全確保に向けた取り組み状況の報告

港湾における環境対策や海上交通の安全確保の状況について報告がなされました。

日本からは、APECファンドを活用する新規事業として申請中の「危険物及びコンテナの海上輸送における事故の防止を目的としたワークショップ/セミナー及びキャパシティビルディング」を説明しました。同事業では、平成30年度に各エコノミーから危険物輸送に関わる政府職員を招聘して意見交換や現場視察を行います。APECファンドの活用については、今年夏期頃にAPECから採択結果が通知される見込みです。

APEC域内の連結性強化のための国際海運状況の変化と影響の報告

国際海運状況の変化について、各エコノミーから多くの発表がされました。

チャイニーズ・タイペイからは、港湾物流のIT化を通じた域内経済統合の促進について報告がなされ、日本からは、域内でのクルーズ市場の拡大を踏まえ、クルーズ振興のための域内での情報共有プログラムの進捗状況を報告しました。また、APEC域内のサプライチェーンに影響の大きいパナマ運河について、運河拡張後の開通状況を紹介し、情報共有を図りました。

また、APEC域内におけるコンテナターミナルの開放性・公平性の確保の重要性について日本が問題提起を行い、認識を共有化しました。今後、これらの観点について、MEGで課題の整理を行い、域内の連結性強化に向けた港湾・海事分野での活動の基盤としていく予定です。

今後のキャパシティビルディングの方向性に関する確認

韓国から船員の能力向上を目的とした国際セミナーの開催の取組みの報告がなされました。



港湾・海事専門家会合(MEG会合)の様子